



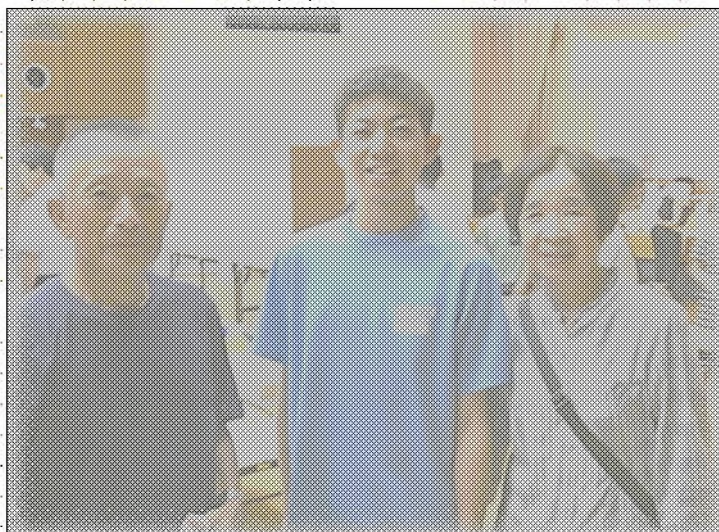
成田中だより

令和5年9月20日
 成田市立成田中学校
 TEL 0476-22-0304
 生徒数 503名
 文責 濱谷 昌人

《令和5年度学校教育目標》『 夢 へ 』

「誰もが夢を持ち、明日も行きたいと思える学校」を生徒とともに目指します！

敬老の日、秋分の日、そして、お墓参りと一本の電話・・・・



台風13号が過ぎ去った後も残暑厳しい日が続いていますが、それでも、季節は間違いなく秋に向かっていきますね。晴れた日には空が高くなってきたことに気付かされます。入道雲の上のずっと高い空に、ひつじ雲やいわし雲を見かけることが多くなってきました。また、日中は真夏日になっても、朝早く外に出てみると、ひんやりとした朝の空気が心地よく感じます。弘恵会の駐車場ののり面には、赤い彼岸花が咲き始めていますね。さわやかな季節に向かっていきます。何かに打ち込むには、最高の季節になってきました。

さて、今週の9月18日(月)は「敬老の日」でした。おじいちゃん・おばあちゃんのいる人達は、会いに行

ったり連絡を取ったりすることができましたでしょうか。可愛い孫の顔を見たり、声を聞いたりして、さぞ、喜んでくれたことでしょう。また、今日(9/20)から「お彼岸」に入ります。「秋分の日」は「お彼岸」の中日になります。「秋分の日」は、「祖先をうやまい、なくなった人々をしのぶ」日とされていますが、この「お彼岸」の期間中に、お墓参りに足を運ぶ人も多いのではないのでしょうか。

皆さんは、気付いていますでしょうか？おじいちゃんやおばあちゃんが頑張ってくれたおかげで、今の自分自身がある！そして、ご先祖様が人生の苦難を乗り越えてきてくれたおかげで、今の幸せがある！それは間違いありません。墓石の前で手を合わせながら、故人やご先祖様に思いを馳せ、今の幸せに感謝したいものです。あの暑い夏の総体に、孫の頑張りを応援しようと会場に駆けつけてくださっていた、皆さんのおじいちゃんやおばあちゃんがいらっしやいました。頑張る孫を見守りながら、優しい笑顔浮かべているおじいちゃんやおばあちゃんの眼差しがとても温かく感じました。また、先日(9/11)印旛教育会館で開催された第2部会の理科作品展に、成中生の作品を一目見ようと私も会場に足を運んだのですが、たまたまその場で、優しいおじいちゃんとおばあちゃんと一緒に作品展に足を運んでいた2年〇組のSさんを見かけました。孫の作品が金賞に輝いていて、とても嬉しそうな笑顔浮かべていたのがとても印象的でした。この金賞は、孫からおじいちゃんとおばあちゃんへの最高のプレゼントになっていたと思います。

今の時代、おじいちゃんやおばあちゃんと一緒に暮らしている人は少ないと思います。おじいちゃんやおばあちゃんがお元気で、遠方にお住まいだとなかなか会いに行けないかもしれませんね。また、皆さんの中には、部活動や勉強が大変で、おじいちゃんやおばあちゃんとの連絡が取れないまま「敬老の日」が過ぎてしまったという人もいないかもしれません。そんな皆さんへ・・・・今からでもいいじゃないですか。定期テストも終わって少しゆとりもできてきたところでしょう。電話の一本も入れてみましょうよ。きっと喜んでくれるに違いありません。孫の元気な声が、最高のプレゼントになるはずですよ。それから、しばらくお墓参りに行っていないという人は、ぜひ、天国のご先祖様や大切な人に近況の報告に行ってみてください。

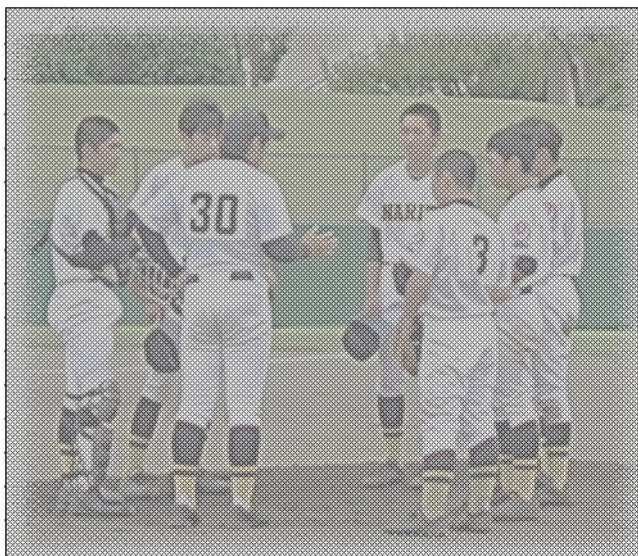
輝いた夏 ～最後の総体・コンクール・作品展を終えて（第三部）～

第21号から始まった『輝いた夏』の第三部です。各部活動顧問の先生が、夏に輝いた皆さんへ、心のこもったメッセージを贈ります・・・シリーズ第三弾をどうぞ！

【野球部】「活躍の形は異なっても、一人一人に役割と活躍があった！」



試合の戦績は22勝22敗4分でした。（練習試合含む）当初は練習試合の禁止、無観客試合の中で始まり、ベンチ内ではマスク着用、試合後のベンチの消毒。今となっては、そんなこともあったな・・・と思うかもしれませんが、当たり前ではないということをもう一度肝に銘じる必要があるでしょう。



新人戦での勝利は、全試合に先発したKの投球が光りました。あの時の景色を今後も忘れないでもらいたと思います。県大会では、選手宣誓をK（Y）が担当しました。堂々とした姿に役員の方からも“素晴らしかった”という言葉がたくさんいただきました。Oは投手として県大会のマウンドに立つことができました。最初の試合ではスタメンではなかったHも徐々に信頼を勝ち取り、スタメンに定着しました。

キャプテンのK、副キャプテンのIを中心にチームはまとまろうと努力していました。最後の試合の4点は2人のヒットということがそれをよく表していると思います。試合の時には、盛り上がるのが苦手なキャプテンに対して、Y、M、Tがチームを盛り上げ、Tがスコアをしっかりと書き、Yが3塁コーチを務めて自分の仕事を全うしました。（Tくんは校歌の指揮でこれからも活躍してくれると思います）Sの復活もチームにとっては明るい空気をもたらしたのではないかと感じます。練習の際は、SやK（I）が後輩を気にかけて、声をかけながら練習し、最後まで整備や片付けをやっていたのはいつもMでした。活躍の形は異なりますが、一人一人に役割と活躍があった中学校野球であり、最後の試合までに何かを感じ取って成長してくれたのであれば幸いです。

新チームは13人での活動です。最後の敗戦で感じた想いや気持ちをよもや忘れてはいないでしょうか。一番それを感じているはずであるキャプテンのMを中心に人間的にも13人それぞれが成長し、応援されるチームになれることを期待しています。



【卓球部】「周りから応援される人に、そして周りを応援できる人に！」 M.Y. さん(3年)がシングルスで県総体出場！



あっという間の2年半でした。引退した3年生と私は、成田中でのスタートが同じ時期（2年前）だったので、入部から引退までの成長を間近に見ることができました。でもその成長とは、周囲—特に家の人—のサポート（応援）があったからこそです。そうでなければ、引退という日を迎えることはできなかった。引退してから少し時間はたちましたが、改めて自分の家族に、無事に引退できたことを感謝してほしいと思います。

昨年度新チームとなった時は今よりもコロナ禍の影響が大きく、体調不良者が続出、大会に出場できない選手が出てしまうということもありました。そんな中でもできることを、できる限りやってきた3年生の卓球部員を、多くの人が支えてくれました。それは目の前にあることを、一生懸命やってきたからこそです。

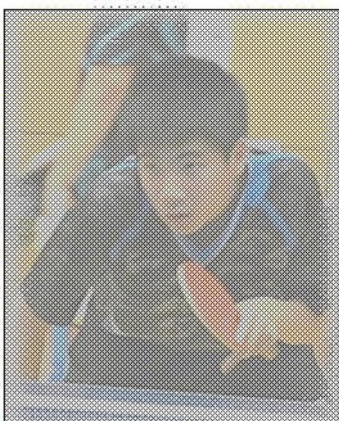


私はよく部活の中で「周りから応援される人になりなさい」という話をしました。応援する人たちにとって、あなた方の卓球がうまい・強いは関係ありません。一生懸命取り組む人を、周囲は応援するのです。「凡事徹底」という言葉がありますが、当たり前のことを愚直に継続することの大変さや大切さは、この2年半でよく分かったはずです。そんなあなた方を、たくさんの方が応援してくれました。ならば、今度は受験という長く辛いマラソンの中でこそ、その頑張りを継続しゴールに向かってほしい。頑張っている人のもとには、必ずそれを見てくれている人がいて、応援してくれ

ます。そして何か困ったことがあれば、必ずまた力になってくれるはずです。

中学校での2年ちょっとの部活動の経験は、長い目で見るとこれからの人生のために成長するきっかけに過ぎないかもしれません。でも、誰かの応援を背にゴールへと突き進めたことはとても幸せなことです。そして、いずれ自分の進路が決まった時には、あなた方が「周囲を応援できる人」になる番です。その応援を、とてつもない力に変えて頑張れる人がいることでしょう。

卒業しても社会に出ても、何か一生懸命取り組むことで「この人を、応援したいな」と誰かが思ってくれるような、そんな人生をこれからも歩んでほしいと思います。中学生生活は残り半年。卒業の日まで私たち顧問は応援しています。



【ボランティア部】「どんな小さなことも自分自身の才能を開かせる！」



ボランティア部3年生はお互いに役割を分担しながら、日々の活動に取り組んできました。学校を美しく、安全に活動することを目標とし、様々な活動に取り組んできました。今年は天候の不順や記録的な暑さに襲われながらもここまで100プランターを超える花を栽培し、畑での野菜栽培もふくめ1・2年生とともに頑張

ってきました。クラフト製作では、3年生が中心になって2本の千羽鶴を作成するなど沢山の作品を仕上げました。また、今年度はコロナで延期されていた美郷台地区の「100歳体操」に出かけ、積極的に地域の方々と交流を図ることができました。特に最後の地区の方との座談会では、3年生として立派な意見を述べる姿がとても輝いていました。

皆さんが入部してからこれまで、いろいろなことがありました。その一つ一つが皆さんの成長につながっていることを心から願っています。実りを願って蒔く種の1粒はとても小さなものであることを皆さんは知っています。どんな小さなことも自分自身の才能を開かせるチャンスの種として大切にしていってください。

☆ 新職員の紹介 ☆～日本語指導員のN先生と用務員のOさんが着任！～

9月から、新しい職員が2名着任しました。日本語指導員の N.S.先生と用務員の O.M.さんです。2人とも、以前本校に勤務していたことがあるので、成田中学校のことをよく知っていて、大変心強いです。Oさんについては、今の3年生が1年生の時一緒だったので、よく覚えていることと思います。お2人から、コメントをいただきましたので紹介させていただきます。

N.S. 先生（日本語指導員）

N.S.と申します。

9月1日に着任しました。私の仕事は、6月に中国から転入してきたC.K.さんとC.K.さんに日本語を習得させ、日本の学校生活に1日も早く馴染んでもらえるようにサポートしていきます。

どうぞ宜しくお願いいたします。

O.M. さん（用務員）

令和4年3月まで、成田中学校で3年間勤務させていただいていた用務員のOと申します。9月より、週に1日勤務させていただくことになりました。

これから、またどうぞ宜しくお願いいたします。

